身近な生まりたちの



すみかを 守ろう

日時:令和7年6月22日(日) 10時~12時

場所:都市農業センター 水生植物園・ふれあい学習館

講師:岩切 敏彦

(かごしま環境未来館 環境学習専門指導員)





生態系の中には人の手が入らないと維持できない環境があります。 人が踏み入れないことが必ずしも環境を守ることにつながるわけでは ありません。

本講座では、都市農業センターの水生植物園で、どのような生きもの がいるかを採集・観察しました。たくさんの生きものを観察すること ができ、人が管理している場所が、生きものたちにとっても大切な すみかとなっていたということを体感することができました。 生きもの観察のあとは、自然と人々の暮らしの間に生きものたちの すみかを作ってあげることの大切さを学び、自分たちに何ができる のかをみんなで考えました。







受講者の声

- 〇生きもののことをもっと知りたい。
- 〇お家で飼ってゆっくり観察したい。
- ○親子ともとても楽しく学べました。
- ○身近な場所にいろいろな生物がいて、見つける
- ことができて楽しかったです。